

消防・防災 問 消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214

決意を新たに「平成30年下妻市消防出初式」実施

新春恒例の「下妻市消防出初式」が1月7日、市役所本庁舎南側駐車場など3会場で行われ、住民の生命と財産を守る消防活動への決意を新たにしました。

午前8時30分から市役所本庁舎南側駐車場で行われた点検では、地元選出の国会議員などを来賓に迎え、消防署員や消防団員など約500人が参加しました。一日点検官として委嘱された上妻小学校4年の鈴木奏太(すずきそうた)さんと吉田遙桜(よしだみお)さんは、稲葉市長とともに消防団員の服装、姿勢、士気などを点検した後、規律のとれた消防車両の機械器具点検を見守りました。



分列行進で入場する消防団員



消防活動の功労者を称える表彰式

選挙 問 市選挙管理委員会 ☎43-2115 FAX43-4214

『下妻市長選挙』および『下妻市議会議員補欠選挙』が行われます

■立候補予定者説明会

日時 2月19日(月) 市長:午後1時30分～ 市議:午後3時～
場所 下妻市役所本庁舎 3階 中会議室

■投票日 3月25日(日) 午前7時～午後6時

■告示日・立候補届出日 3月18日(日)

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています



有料広告欄

東京オリ・パラ 問 指導課 ☎44-0746 FAX43-9608

東京五輪の顔は？ 市内小学生がマスコット投票開始

1月15日、2020年東京オリンピック・パラリンピックのマスコットを決める市内の小学生投票が高道祖小学校6年1組からスタート。児童が投票してマスコットを決めるのは、オリンピック・パラリンピック史上初めてとなります。

市では、市内小学校の児童たちが、昨年12月7日に公表された最終候補3作品から、自分たちが選んで投票したマスコットが採用されるよう「マスコット投票宣言」や登録申請を行い投票の準備を進めてきました。

投票の口火を切った6年1組の児童30人は、マスコットの役割などを確認し、9つの班に分かれ話し合い意見



どのマスコットにするか話し合う児童たち(高道祖小6年1組)

を発表した後、多数決で「元気を与えてくれる」「日本の四季を感じる」と票を集めた招き猫と神社のキツネをモデルにした五輪とこま犬をモデルにしたパラリンピックの「イ」案への投票を決めていました。橋本光遙さんは「自分たちの選んだマスコットが選ばれるとうれしい。野球をしているので、東京大会が楽しみです」と話し結果が待ち遠しそうでした。

市内小学校では、この投票を2月22日までに、学級単位で行います。児童たちの投票は、大会組織委員会により集計され、最多投票デザインが採用され、2月28日に発表されます。



マスコット投票宣言の公認マークを囲む6年1組

地域活性化 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

宝くじ助成事業でコミュニティ活動を推進【原南自治会】

原南自治会では、平成29年度の宝くじ助成を受けて、原南コミュニティセンターを新築。1月14日に94人が参加し、盛大に竣工式が行われました。

建設委員長の浅野茂男さんは「原南地区の皆さんのご理解とご協力で、コミュニティセンターが建設できたことは大きな喜びです。広く、使いやすくなつたコミュニティセンターを中心に、今後も地域活動の活性化を推進していくたい」と地域への思いを語りました。

この助成は、宝くじの社会貢献事業としてコミュニティ活動に必要な施設、備品などを整備するため行われるもので、原南自治会では、これまで以上のコミュニティ活動の活性化が期待されます。



新しくなった原南コミュニティセンターと原南自治会の皆さん

有料広告欄